

事業所名 でいさーびす あいりんご5

支援プログラム (参考様式)

作成日 R7 年 3 月 24 日

法人 (事業所) 理念		<p>「楽しい・安心できる・使命感」をテーマに重点を置いています。 まず、楽しい気持ちを持つためには、同じ目線に立って自分も一緒に楽しむ。 次に安心できる気持ちを持つためには、もしも相手が自分の家族や友達だったらと思って接することです。 最後に使命感は、「自分だから」「自分しかできない」という気持ちをもって行動する。</p>		
支援方針		<p>あいりんご5に来てくださるお子様に「楽しい！行きたい！」と思っていただける、そしてそのご家族様がお子様を安心して預けることのできるデイサービスを目指しています。 子どもたちは早い時期から沢山の経験や体験をすることで様々な力を身に付け成長し自立していきます。 あいりんご5ではそんな子ども達と一緒に石垣を積み上げる様に一歩ずつ成功体験を重ねていく為のお手伝いをさせていただきます。 また集団活動を通して自分の役割を理解しみんなで協力する大切さを学び社会性や協調性が身につくよう見守り・声掛けを行っていきます。 近くには川や神社もあり暖かくなると魚や虫を捕まえに行き、自然の生き物に触れ合うことで五感を刺激して自然への興味や好奇心を育てています。</p> <p>「仕事の都合で帰るのが遅くなりそう…」 「利用したいけど送り迎えが出来ない」 「仕事があるのに学校に行ってくれない」等の場合でも可能な限り対応させていただきます。</p>		
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・身体介護が必要な児童（普段車椅子で移動）には歩行訓練を行い筋肉バランスの改善や筋肉の萎縮を防ぐ支援を行っている。 ・買い物学習を行うことで自分で判断し選択する能力を育み社会性を身に付ける。 ・調理活動を通して食育を学ぶ ・毎月身長、体重の計測を行いBMIを管理することで健康状態の維持。 ・身の回りを清潔にし、手洗いうがい・歯磨き・食事・排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援を行う。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスを通じてリズム感覚や表現力を育む ・近くに広いスポーツ広場があるので伸び伸びと走り回ったりボールを使った遊びをすることが出来る ・ボールを使ったドッチボールやサッカー等のスポーツを通じて楽しみながら運動療育を行い能力と基礎体力の向上を図る。 ・例えばしりとりしながら風船バレー等を通じて体を動かしながら頭も使うので集中能力を身に付けることが出来る。 ・体を動かすことによってストレスの軽減にも繋がる。 ・運動が少しずつ出来る事が増えると自己肯定感が高まる ・箸やスプーンを使って指先のトレーニングを行う。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・近所に川があるので子どもたちと一緒に魚を捕まえに行き事業所で飼育（お世話をして見守ったり変化に気付く）を行う事で、命について学ぶ経験を積み重ねていき大切さや尊さを学ぶことができる。 ・口頭だけで説明するのではなくホワイトボードを使って視覚支援を行うことで状況への理解度が高まり能動的な行動に繋げていく。苦手意識を持っている子どもたちに対しても理解しやすくサポートになる。 ・外出時に一日の流れ、目的地や注意事項の説明を行い先の見通しが立つように支援していく。 ・危険性のあるような子に対しては必ず手を繋いで歩くなどの支援を行う。 ・挨拶をする習慣を身に付け礼儀、マナーを学ぶ 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでの共同活動を通じて、意見を伝える力や相手の話を聞く力を養う。 ・クリスマス会の時には必ず合唱を取り入れていて、同じ目標に向かって練習を重ねることで団結力が生まれ、達成感も味わうことができ自己表現にも繋がっている。 ・「お友達に自分の気持ちを伝えられたね」「今の話し方上手だよ」などと適切に声掛けをし自己肯定感を高め自信に繋げていく。 ・ボードゲーム（トランプや人生ゲーム、オセロ等数人で遊ぶアナログゲーム）を使ってその場にいる人と直接コミュニケーションが取れる機会を作り、コミュニケーション能力アップに繋げていく。また楽しみながら自分で考えて選択する力が身に付けれる。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・同年齢の児童だけではなく幅広い異年齢と活動を行うこともあるので年上の子どもたちは面倒見も良く率先してリーダーとなり良いお手本をしてくれるようになる。また、年下の子ども達はそれを見て学びお互いに成長することができ自然に協調性や社会性を身に付けることができる。 ・グループ活動を通して協調性と達成経験を身に付ける（調理活動等） ・SST（ソーシャルスキルトレーニング）を通して社会で人と人との関わりながら生きていく為に欠かせないスキルを身に付ける訓練をしさまざまな力を身に付けて行く。 ・集団療育を行うことで順番を守ったり、周りに迷惑をかけない等のルールを学ぶことが出来る。 		

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携を取り入浴支援を行い清潔感を保つサポートをしています。 ・保護者に対して子育てや家庭内での悩み、将来の心配事など相談援助を行い1人で抱え込まないよう寄り添っていく。(日頃から相談しやすい環境を提供すると共に信頼関係を築く) ・送迎時や連絡帳等で本児の様子等の情報交換を行っていく ・兄弟姉妹との関わり方をサポートし、家族全体の関係性を良好に保ち安心して暮らしていけるよう支援していく 	<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朝なかなか起きられなかったり不登校児童に対してご家族、学校と連携を図り学校に行けない日は朝からデイに来て勉強を行い、昼食時には机を並べてもらい台拭きやお茶出しの手伝い、後片付けをしてもらい自立に繋げ生活能力向上を図っている。集団活動を通じて同年代の子どもとの適切なコミュニケーションを図れるよう支援する。
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署見学を定期的に行い、災害の恐ろしさを知り避難の仕方や災害への備え・防災意識を高める。 ・活動で施設やイベントに積極的に参加をし視野を広げる ・定期的に相談支援員さんや学校と話し合いの場を設けている。 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に社内研修の機会を確保し業務に活かせるスキルの向上を図っている。 ・外部研修にも積極的に参加をし社内とは異なる思考法が学べるので専門的な知識や必要なスキルを身に付けれる。
<p>主な行事等</p>	<p>・初詣・節分・運動会・遠足・クリスマス会・全事業所合同活動など季節ごとの行事に触れる事で季節を感じその時期にあった楽しみや風習を知ることができる</p>		